

九州大学理学研究院地球惑星科学部門

流体圏・宇宙圏科学講座担当テニユア・トラック助教公募

令和3年 8月 10日

九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門 吉川 顕正

このたび、九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門では下記の要領で教員の公募を行います。つきましては、関係者への周知について宜しくお取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職種・人員 テニユア・トラック助教 1名
2. 所属 理学研究院地球惑星科学部門 流体圏・宇宙圏科学講座
3. 専門分野 大気科学（惑星大気を含む）
4. 応募要件

理論、観測、データ解析、数値シミュレーションなどの手法により、大気（惑星大気を含む）を対象とした地球流体力学、大気物理学、超高層物理学のいずれかと関連した研究を行う方。地球惑星科学部門の構成員と連携協力して地球惑星科学の発展に貢献し、地球惑星科学部門の運営にも積極的に参画できる方。また教育においては、専攻教育及び基幹教育（全学初年度教育）の一部を担当して頂きます。

5. 応募資格 博士の学位を有すること
6. 採用予定日 決定後なるべく早い時期
7. 労働条件等

任期:本助教は任期5年の有期教員として採用し、3年目に中間評価を行い、5年目に最終審査を行います。最終審査に合格した場合は、任期の定めのない准教授として採用します。最終審査は、当該分野における研究活動、国際的・学際的な共同研究、競争的研究資金の獲得、教育活動（学生の研究指導、講義や実験・実習など）等の状況を中心に総合的に判断して行います。出産、育児、介護等のライフイベントに伴い休業する場合には、最大1年の延長を可能とします。

就業場所:理学研究院(福岡市西区元岡744)

就業時間:専門業務型裁量労働制により1日当たり7時間45分働いたものとみなす。

休日:土日、祝日、12/29～1/3

賃金:年俸制(令和2年4月1日導入の年俸制)。なお、年俸額については経験等に基づき本学の規定

により決定する。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf>

加入保険:雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

8. 応募方法

- (1) 履歴書
- (2) これまでの研究概要(A4 用紙 2 頁以内)
- (3) 研究業績リスト(査読のある原著論文、総説、著書、その他に区分)
- (4) 主要原著論文 3 編以内の別刷又はコピー(研究業績リストに○印を付して下さい)
- (5) 研究に対する抱負(A4 用紙 2 頁以内)
- (6) 教育に対する抱負(A4 用紙 1 頁程度)
- (7) 競争的資金の獲得状況
- (8) 応募者について意見を聞ける方 2 名の氏名とその連絡先、並びに応募者との関係

上記書類を(1)–(8)の順序に1つのPDFファイルにまとめ、件名を「流体圏・宇宙圏科学講座助教応募」として、application-a@geo.kyushu-u.ac.jp@を@に変換して下さい)に電子メールで送付してください。受領メールが3日以内に届かない場合には問い合わせ下さい。ファイルの総量が10MBを越える場合もご相談ください。

9. 公募締切 令和 3年 9月 30日(木)(必着)

10. 問い合わせ先

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学大学院理学研究院地球惑星科学部門選考委員長 吉川 顕正

電話番号:092-802-4219

E-mail:application-a@geo.kyushu-u.ac.jp

メールアドレスの「◎」を「@」に変換してください。

11. その他

- (1) 提出ファイルは選考終了後責任を持って処分します。
- (2) 理学研究院における選考過程において、面接審査を実施することがあります。その際の交通費は原則自己負担とします。
- (3) 九州大学では、国際化を推進する観点から、採用後に英語による授業実施に積極的に取り組むことを求めています。
- (4) 「男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)」の精神に則り、教員の選考を行います。また、「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」、「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (5) 敷地内全面禁煙